

霞ヶ浦の水と植物を見る会

七月二十八日(日) 出島村志戸崎漁港の漁業協同組合事務所へ十時に集合。茨城生物の会の後藤直和氏(当会の会員でもある)の案内で、霞ヶ浦の水と水生植物を見る会が開催されました。

参加者は老若男女約四十名。志戸崎漁港前の湖面へ船を乗り出し「鯉の養殖場」見学をし、また水生植物の採取をいたしました。中食後、自己紹介を兼ねて、懇親のときをもちました。採取した水生植物の説明、植物の分布や生態について興味あるお話を聞き、たいへん有意義でした。

土浦の自然を守る会第三回総会報告

六月二十三日(日) 午前十時〜十二時半まで国民宿舎「水郷」会議室において第三回総会が開かれました。参加者二十名、あいにくの曇天でしたが、霞ヶ浦を一望できる会場で活発に意見が交されました。

一、開 会 荻沼先生のあいさつ

一、四十八年度活動報告 一、会計報告

一、四十九年度活動方針

A 霞ヶ浦汚濁の諸方針

(1) 署名運動…二万名を目標にして三月より開始

街頭アピールとして7月7日、14日、21日の日曜

日午後1時〜3時頃まで街頭署名運動を常陽銀行駅前支店前で行いました。

(2) 陳 情…陳情書を請願書に変更する

(3) 水と水生植物を見る会の開催

7月28日茨城生物の会主催、霞ヶ浦の水生植物を見る会に参加

B 自然に親しむための活動

(4) 裏筑波ユースホステル一泊旅行

8月10日〜11日にかけて

俳句 一色千代子

浮華の花を萎えしむ湖の色

金色の稚魚やみどろの潮の實に

葦笛や童女に広い湖ありぬ

湖わたる白帆かすみの沖に消ゆ

ゆく孤舟霞をまとい古代めく

(霞ヶ浦の水と植物を見る会にて歌む)